

八中だより



2月号

川口市立八幡木中学校

平成30年2月1日発行

<学校教育目標>	○自ら学ぶ生徒	○心豊かな生徒	○たくましい生徒
<目指す学校像>	○学びの学校	○落ち着いた学校	○信頼される学校

チーム八幡木で「いじめ見逃しゼロ」

校長 寺田 和成

早いもので平成30年も1ヶ月が経ち、暦の上ではもうすぐ立春を迎えます。まだまだ寒い日が続いていますが、校庭の樹木を見ると芽吹く準備を着々と進めています。春はもうそんなに遠くない、そう感じる今日この頃です。そのような中、先月の17日から19日の3日間、2年生の「夢わ〜く」（職場・福祉体験活動）が行われました。この3日間の貴重な体験を通して、生徒たちは仕事の大変さや社会の厳しさなどを味わいながらも、仕事のやりがいや社会に貢献する楽しさ、人の役に立つ喜びなど、学校では学べない大切なことをたくさん学んできました。年の初めのお忙しい時期に、本校生徒の体験活動を快く引き受けてくださいました49もの事業所の皆様、本当にありがとうございました。心より御礼と感謝を申し上げます。

さて、先月16日に行われた生徒集会では、生徒会長から昨年12月20日に開催された「第6回川口市いじめゼロサミット」の報告がありました。このサミットは毎年12月に行われており、川口市内の各小中学校の児童会長・生徒会長などが一堂に集まり、いじめ根絶に向けての取組を推進していくものです。今回は「『いじめの定義』をいじめの早期発見につなげよう」というテーマのもと、児童・生徒が被害者・加害者・傍観者のそれぞれの立場になって考え、意見を出し合い、活発な協議を行いました。以下、生徒会長からの報告（抜粋）です。

被害者：はじめは自分がいじめを受けていることに気づかなかったり、いじめを受けていても大人に相談できなかつたりすることが多くあります。いじめを受けている本人が、勇気を出して大人に相談することが大切です。

加害者：相手の気持ちを考えず、自分の気持ちで行動してしまうので、気づかない間にいじめへと発展してしまうことがあります。相手の気持ちを考えてから言葉にすることで、少しずついじめは減るのではないかと考えます。

傍観者：人数が多いので加害者を止めることができる存在です。多くの方が傍観者になるはずで、周りの人達が相談しやすい環境をつくるのが大切であり、またクラスで話し合うことで、いじめをなくそうという意識が高くなると思います。

昨年も文部科学省の調査による「いじめの認知件数」が増加していると、報道でも取り上げられました。それは、いじめの定義が見直されていることが一つの要因でもあります。かつては定義の中に「一方的に」「継続的に」「深刻な」「攻撃を」という要件があったのですが、現在の定義にはありません。より広範囲に解釈できる定義にすることで、「積極的に認知し、早期に対応する」という姿勢が評価されるようになってきたからです。

「いじめゼロ」を実現できるのが一番よいのですが、いじめはなくなると唱える学者がいることもまた事実です。しかし、「いじめ見逃しゼロ」は必ず実現できるはずで、春を感じる樹木の芽は歓迎しますが、いじめの芽は生徒・教職員・保護者・地域の目で素早く摘み取っていかなくてはなりません。ぜひチーム八幡木で「いじめ見逃しゼロ」を実現していきましょう。

地域に信頼される学校をめざして

社会体験活動へのご協力に感謝します

前号でご紹介しましたように、去る1月17日～19日、本校2年生が職場体験学習（川口の元気夢わーく）を行いました。おかげさまで無事終了しました。望ましい職業観や勤労観を育むことができました。これは地域の皆様のご理解とご協力の賜物であると感謝いたしております。



ドラッグストアにて

また、1月22日の降雪に際して、雪かきを本校の生徒が自主的に手伝ってくれたと感謝の連絡が入りました。

今後も生徒の姿で本校の教育を示せるよう指導を重ねて参りますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

八中生の活躍

◎埼玉県児童生徒美術展

特選 藤枝洸希・那加野琴々南

◎埼玉県児童生徒美術展北足立南部地区展

入選 佐々木悠登・切原 絆・山田慎之助・島袋拓光・渡辺啓太・工藤美空・佐々木卓摩・近藤一輝・村上涼雅・那加野晴仁・佐藤野乃花・福手 瞳・佐藤颯太・中川玲菜・高橋 陸

◎川口市体育賞スポーツ優秀賞

宮本倫帆・笈入豪太

◎バドミントン部

会長杯争奪バドミントン大会
男子ダブルス

1位 高橋翔太・那加野晴仁

女子シングルス

1位 梅田美優 3位 井村優心

女子ダブルス

1位 高橋清夏・高橋涼夏

2位 矢田明日香・佐原羽音

会長杯争奪中学生バドミントン大会

Bブロック3位 渡邊怜真・高橋翔太

2月の主な予定

2	金	委員会
6	火	全校集会
9	金	学級委員長会
10	土	おやじの会ソフトボール大会
11	日	建国記念の日
12	月	振替休日
13	火	月曜授業
15	木	3年学年末テスト（～16日） 新入生保護者説明会 1年漢字チャレンジ検定
19	月	県公立入試願書等提出（～20日）
22	木	志願先変更期間（～23日）
23	金	委員会 あいさつ運動（～28日）
26	月	AET配置開始（～3月9日）
27	火	P T A執行部会・第4回理事会
28	水	3年事前指導⑤

3月の主な予定

1	木	県公立入試学力検査 1・2年学年末テスト
2	金	県公立入試実技検査、面接 1・2年学年末テスト
6	火	全校集会
8	木	3年生を送る会
9	金	県公立入学許可候補者発表委員会 AET配置終了
12	月	木曜授業①～⑤
14	水	卒業式予行
15	木	第46回卒業式
16	金	1・2年保護者会 3年臨時休業（～26日）
19	月	学年内授業（～23日）
20	火	安全点検
21	水	春分の日
22	木	給食終了
23	金	新入生1日入学 大掃除 学年内授業3時間
26	月	修了式
27	火	学年末休業（～31日） （春季休業4/1～4/7）

「保護者と共に不登校を考える会」のご案内

日時 3月6日（火）13:50～16:30

場所 川口市立教育研究所（蕨駅西口徒歩5分）

内容 講演会 公益財団法人 こども教育支援財団 進路指導アドバイザー 泉 章司 氏
シンポジウム パネラー：講師・相談員・不登校経験者

申込 2月8日までに担任まで。

または2月15日までに直接教育研究所（TEL 048-267-8208）へ